

HTBasic 10 for Windows リリース 10.1.0 インストール補助資料

ご注意：漢字・カタカナ全角文字を使用したい場合等、インストール前にご一読ください。

1. 製品許諾契約は以下のとおりです

- (1) 1 台の PC に、CD に含まれる HTBasic を 1 つだけインストールし、ご使用になります。
- (2) 製品許諾契約書全文
CD に含まれる「Licence.txt」ファイルをご参照ください
- (3) プライバシーに関連する契約書全文
CD に含まれる「Privacy Notice.txt」ファイルをご参照ください

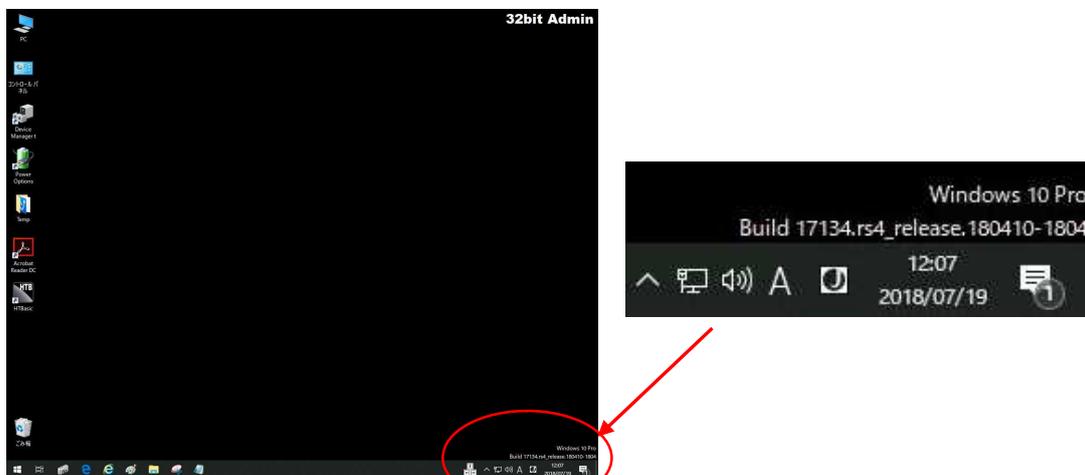
2. HTBasic 10.1 for Windows Development Version CD-ROM で提供される製品



3. HTBasic 10.1 for Windows Development Version のインストール

HTBasic 10.1 から、Windows7/8.1/10 32bit/64bit 版対応です。

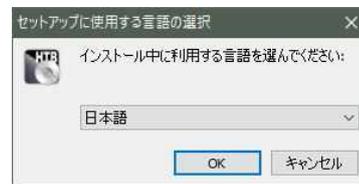
特にお断りしない場合、Windows10pro 32bit 版での実行例となっています。



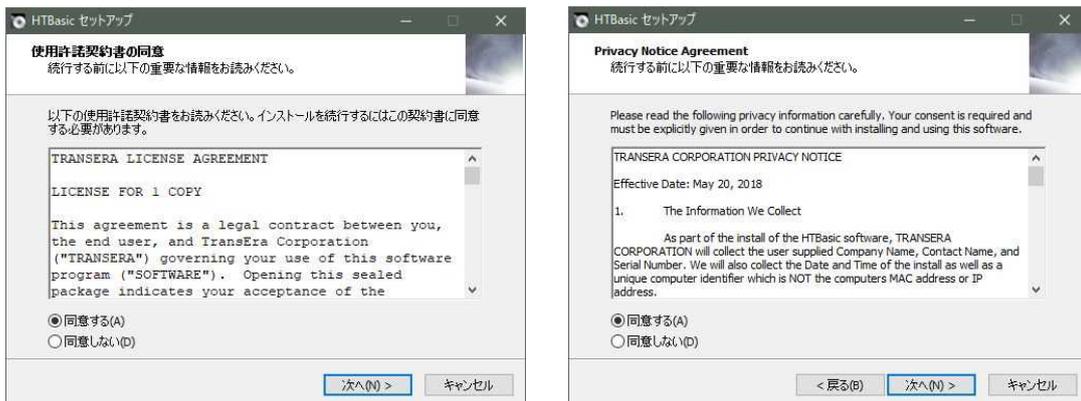
- (1) HTBasic 10.1 CD を、CD-ROM ドライブに挿入します。
- (2) 自動スタートで次の画面が現れます。
 (注)CD の自動スタートをとめてある場合は、Windows エクスプローラ等から Setup.exe を起動し、インストールを行ってください。
 ユーザーアカウント制御で、スタート前に実行確認画面が現れます。実行は<はい>をクリックして、開始します。



- (3) 設定言語の選択を行って<OK>



- (4) インストールのウィザードが開始されますので、ウィザードに従いインストールをおこないます。



まず、使用許諾契約に関する同意と、次にプライバシーポリシーの取り扱いに関する許諾に同意する事によって、関連ファイル/情報のインストールが開始されます。

本内容につきましては、インストール用 CD に収録されている、Licence.txt と Privacy Notice.txt の 2 つのファイルをご参照ください。使用条件を了解し、<次へ>

ユーザー名、組織名、シリアル番号をインプットします。

シリアル番号が正規のものの場合、<次へ(N)> ボタンが選択できるようになります。

<次へ(N)>で、次のステップに進みます。



インストール先の、指定を行います。デフォルトは、Windows 32bit 版の場合、
C:\Program Files\HTBwin 10.1 ですが、Windows 64bit 版の場合、
C:\Program Files(x86)\HTBwin 10.1 です。

注) インストール先の設定

お勧めは HTBwin 10.1 の代わりに
HTBwin10 を使用します。

<次へ(N)>で、次のステップに進みます。

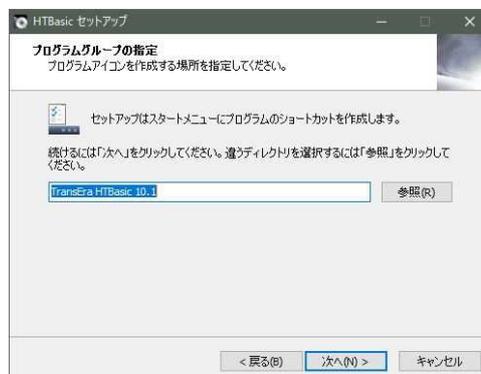


プログラムグループの指定

この名前で、スタートメニューにプログラムのショートカットを作成します。

コントロールパネル | プログラムと機能 にこの名前が使用され、登録一覧に表示され、アンインストール等にも使用されます。

<次へ(N)>で、次のステップに進みます。



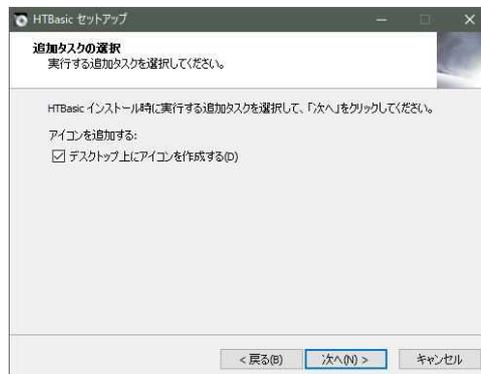
追加タスクの選択

デスクトップ上に、HTBasic のアイコンを作成するため、

デスクトップ上にアイコンを作成する(D)

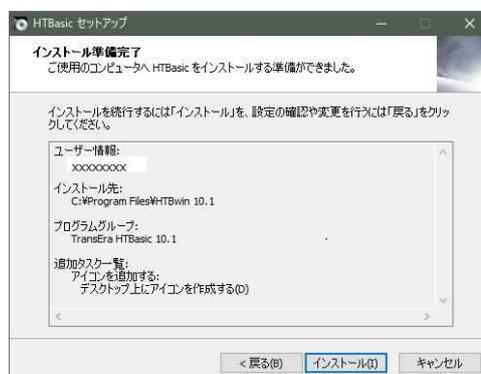
とし、

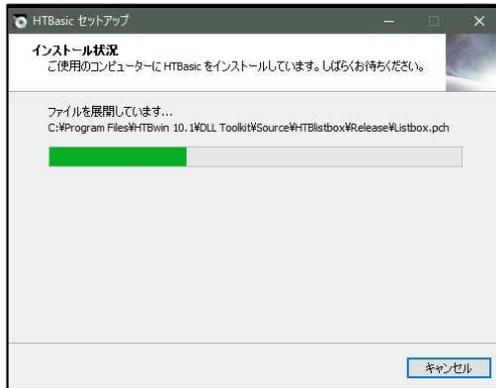
<次へ(N)>で、次のステップに進みます。



インストール準備完了

<インストール(I)>で、インストールが開始されます。





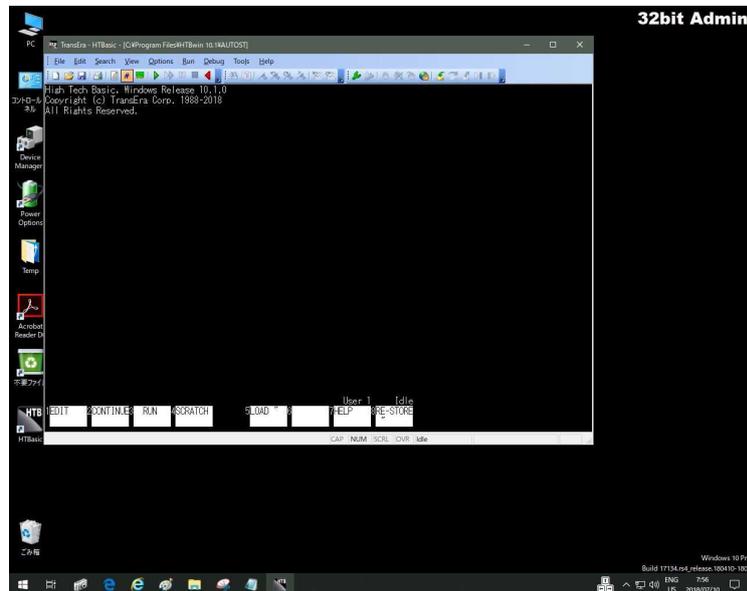
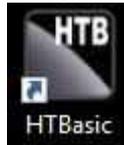
インストール状況が表示され、インストールが完了します。

ここで、

HTBasic を実行する

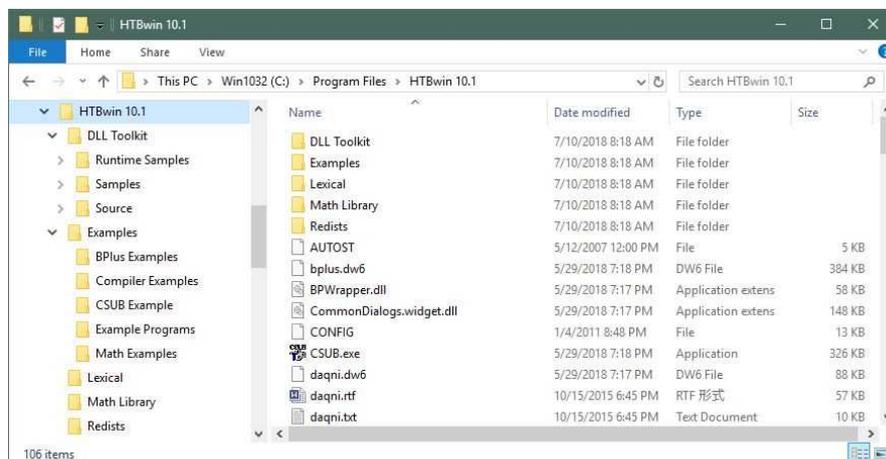
とし、〈完了(F)〉 とすると、

HTBasic が実行されます。

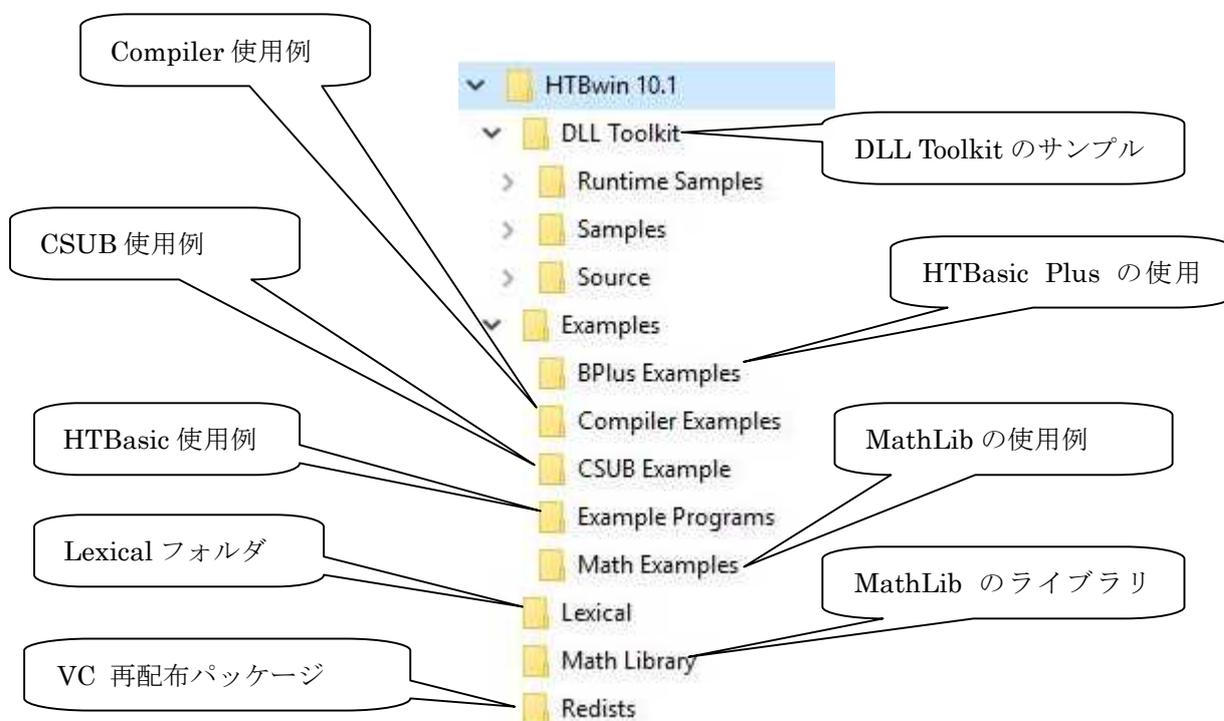


4. インストール後のフォルダーの状況

(1) HTBwin10.1 フォルダにある、サンプル等のフォルダ

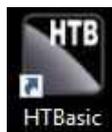


(2) HTBwin10.1 フォルダにある、サブフォルダ

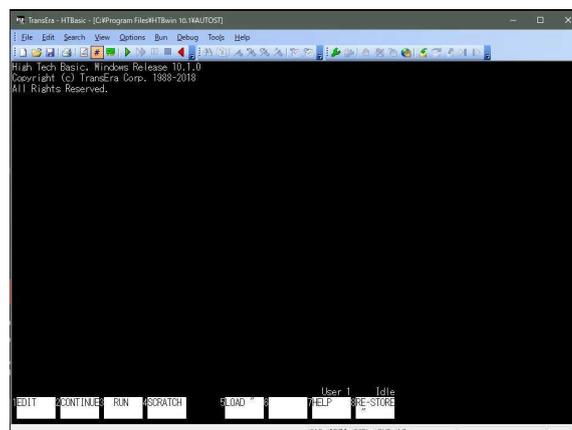
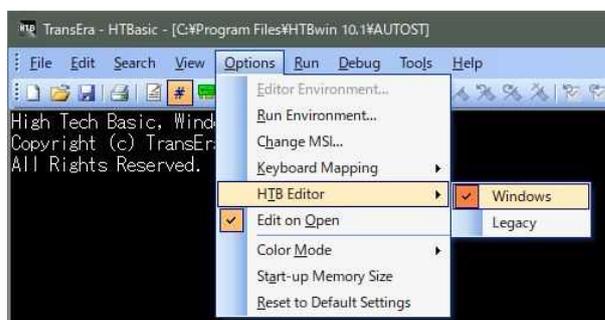


5. HTBasic 10 for Windows ウィンドウズエディタの設定

従来の HP BASIC 型のエディタ (レガシーエディタ) に加えて、HTBasic8.0 から新しくウィンドウズ型のエディタがサポートされています。この新しいエディタを使うには Option (オプション) メニューから HTB Editor (HTB エディタ) オプションを選択します。



デスクトップの「HTBasic」アイコンから起動



HTB Editor を Windows に設定

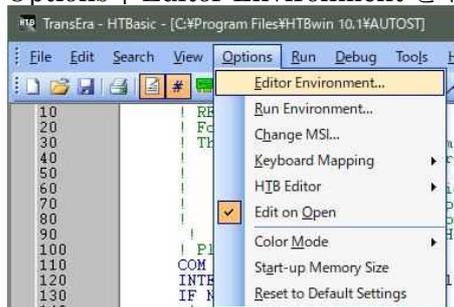
現在のエディタの選択状態に応じて Legacy オプションか Windows オプションのいずれかの脇に、チェック印がついて表示されます。

プログラムを表示し、使用するエディタスタイルを Option→HTB Editor→で Legacy スタイルか、Windows スタイルかオプションで選択をします。どちらかは、チェックマークで確認できます。

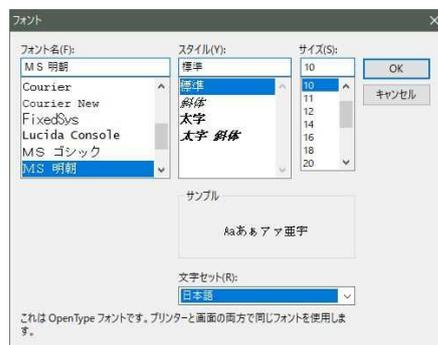
まず、日本語表示ができるようにしましょう。

メニューラインの Edit から Edit Mode を選択し、プログラムリストを表示させます。

Options | Editor Environment をドラッグします。



ここでフォントを変更します。



この例では MS 明朝を選択しました。この操作により日本語の使用が可能になります。

注) 書体の種類が「日本語」になっていることをご確認ください。

6. プログラム内で、漢字・全角を使用するには...

プログラム内でのコーディングでは、次の一行が必要になります。

CONTROL CRT,100;1 ! 実行時に日本語が使用できます。(Default は、CRT,100;0)

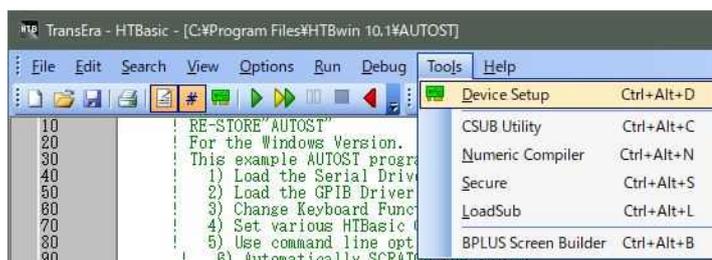
7. プリンタの設定

(1) プリンタフォントの設定

Tools / Device Setup

をドラッグ&クリックします。

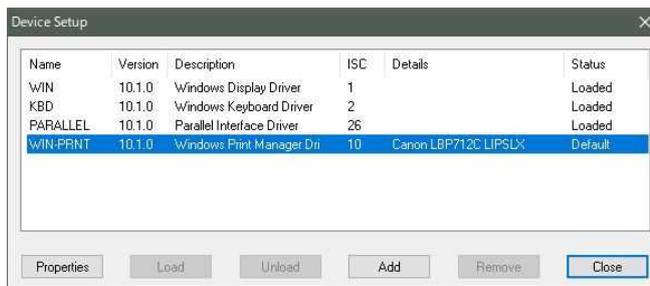
Device Setup のウェジットで



WIN-PRINT をドラッグします。

<Property>を開きフォントを設定します

プロポーショナルフォントは使用しないようにしましょう。プリントで見た目の桁ずれを起こします。



-3 出力先をプリンタに変更します

```
50 !PRINTER IS CRT ! ディスプレイ
80 PRINTER IS 10 ! Windows標準プリンタ
```

出力結果

1) ノン・プロポーショナルフォントの場合

```
このプログラムはプリンタへの出力とCRTへの出力イメージの比較をするものです
<MS 明朝>
.....1.....2.....3.....4.....5.....6.....7.....8...
....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0...
001 ■HTBasicは造り変られ、新しい今風のルックアンドフィールとなりました。
002 ユーザー・インターフェースで、新しいドッキング化されたウィンドウ、新たな
003 アイコンを持ったツールバー、更新されたメニュー機能等多くの改善が施されました。
004 ■このリリースはRMB(Rocky Mountain Basic Language)の柔軟性をさらに保持し、
005 改善/改良を続け、この製品の継続性を維持し続けております。
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123
! "#$%&'()=^|_{+*}<>?_ -¥@[;:;],./¥
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
アイウエオカキクケコサシスセソタチツテトナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤユヨラリルロワ ンンョヨウアウエオ
....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0...
.....1.....2.....3.....4.....5.....6.....7.....8...
```

2) プロポーショナルフォントの場合

```
このプログラムはプリンタへの出力とCRTへの出力イメージの比較をするものです
<MS P明朝>
.....1.....2.....3.....4.....5.....6.....7.....8...
....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0...
001 ■HTBasicは造り変られ、新しい今風のルックアンドフィールとなりました。
002 ユーザー・インターフェースで、新しいドッキング化されたウィンドウ、新たな
003 アイコンを持ったツールバー、更新されたメニュー機能等多くの改善が施されました。
004 ■このリリースはRMB(Rocky Mountain Basic Language)の柔軟性をさらに保持し、
005 改善/改良を続け、この製品の継続性を維持し続けております。
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123
! "#$%&'()=^|_{+*}<>?_ -¥@[;:;],./¥
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
アイウエオカキクケコサシスセソタチツテトナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤユヨラリルロワ ンンョヨウアウエオ
....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0....5....0...
.....1.....2.....3.....4.....5.....6.....7.....8...
```

〈終〉